

教養文化研究所研究員

2006年度研究業績一覧

青山 征彦

【口頭発表】

「大学におけるメディアリテラシー教育の実践事例―地域との連携を目指した映像制作実践によるML教育の試み―」（塚本美恵子，村田雅之との連名）（2007年2月，情報コミュニケーション学会第4回大会，於摂南大学）

【社会活動】

「[かしこさ]を考える～知能検査から人工知能まで～」（2006年5月，市民の大学Ⅱ「心をつめる」，於駿河台大学）

「実験計画と統計の基礎」（2006年7月，第13回ヒューマンインタフェース学会セミナー，於航空会館）

「認知心理学・人間中心設計をベースとしたユーザから学ぶマニュアル分析・制作技法」（2006年9月，I S S産業科学システムズブレインセンター主催セミナー，於パラシオン飯田橋）

【現在の研究テーマ】

コミュニティの中での学びや熟達，メディアの使用について

青山 洋子

【社会活動】

埼玉県総合教育センター「ソーシャル・スキル・トレーニング（SST）に関する指導プログラムの開発に係る調査研究」研究協力委員

【現在の研究テーマ】

カウンセリング教授法，コンサルテーションの技法，電子メールによるカウンセリング，子どもの社会性に関する研究

明石 真和

【著書】

『栄光のドイツサッカー物語』(2006年6月, 大修館)

『ドイツ・クラマーを生んだ国』(VIVA! サッカー探究 2006年7月,
中央公論事業出版 共著 pp.30-41)

【学術論文】

「第2次大戦期のドイツのサッカー」

(2006年7月, 駿河台大学論叢 第32号 pp.45-65)

【社会活動】

2006年4月2日 ビバ! サッカー研究会主催シンポジウム

「世界のサッカーとその文化」にパネリストとして参加

2006年5月21日 千葉県銚子市教育委員会主催文化講演会にて講演

2006年6月2日/9日 入間プテ大学にて講義

2006年6月3日 大学市民講座・喜楽学で講演

2007年2月8日 入間ロータリークラブ卓話会で講演

【その他】

国立情報学研究所(高野研究室)新書マップ, ウェブマガジン「風」に「ドイツとドイツサッカー」に関し連載(2004年年7月より毎月~2006年6月まで)

NHKテレビドイツ語会話テキストに「2006年へのキック・オフ -ドイツ・サッカーを巡る旅-」連載(2005年4月号より毎月~2006年9月まで)

【現在の研究テーマ】

ドイツ語学文学, ドイツ語教育法, ドイツ文化

秋池 宏美

【現在の研究テーマ】

- ①ジェンダーと人権
- ②男女共同参画行政に関する研究

秋山 洋子

【翻訳】

盧躍剛『『劉賓雁』という人がいた』(2006年『藍:BLUE』総第21期, pp.25-31)

李小江「グローバル化のもとでの中国女性学と国際開発プロジェクト——合わせて本土の資源と『本土化』の問題を語る」(2006年春, 『季刊 ピープルズ・プラン』第34号,

PP.20-34)

【書評】

飯島愛子著『〈侵略＝差別〉の彼方へ——あるフェミニストの半生』インパクト出版会（『図書新聞』2006年8月5日号）

西村光子著『わたらの共同体七〇年代ウーマンリブを再読する』社会評論社（2006年12月、『インパクション』155号）

【社会活動】

〈青森市・大連市ジェンダー交流フォーラム 2006「未来へかける翼」〉：講演「中国の女性～過去と現在」および「トーク in トーク」参加（2006年8月26日、於青森国際ホテル）

【その他】

「日中共同翻訳プロジェクト『日本視角：戦争与性別』序文」（2006年1月、『中国女性史研究』第16号, pp.76-84）

【現在の研究テーマ】

中国の女性学と女性文学, コロンタイの女性解放論の日本と中国への影響

天野 武男

【研究ノート】

Some Views on Death from Christian and Buddhist Beliefs, (2006年7月, 『駿河台大学論叢』第32号, pp.163-169.)

【口頭発表】

「教会学校における初心者へのカリキュラム」（2006年5月, 教会学校研究, 三鷹教会）

「プロテスタント教会礼拝式文の分析」（2006年7月, 礼拝学研究, 東京バプテスト神学校）

「内村鑑三の信仰」（2006年5月, 日本キリスト教史研究, 東京バプテスト神学校）

「新渡戸稲造の信仰」（2006年6月, 日本キリスト教史研究, 東京バプテスト神学校）

「賀川豊彦の信仰」2006年9月, 日本キリスト教史研究, 東京バプテスト神学校）

「k・バルトと使徒信条」（2006年10月, 組織神学研究, 東京バプテスト神学校）

「牧師の働きについて」（2006年11月, 教会形成研究, 東京バプテスト神学校）

「テキサスでの1年間：サウスウェスタン神学校」（2006年12月, 英米文学語学研究会）

「K・バルトの然りと否」(2007年1月, 組織神学研究, 東京バプテスト神学校)
「プロテスタント教会の礼拝について」(2007年1月, 礼拝学研究, 東京バプテスト神学校)

【社会活動】

神学校説教:マルコによる福音書1章16節—20節 わたしについて来なさい
(2006年5月12日, 東京バプテスト神学校)

神学校説教:マルコによる福音書4章1節—20節 種のたとえ(2006年5月26日, 東京バプテスト神学校)

春の公開講座:楽しく学ぶ英語ABC(2006年6月24日, 7月1日, 駿河台大学)
神学校説教:マルコによる福音書6章30節—44節 主への栄光, パン五つと魚二匹の奇蹟(2006年7月7日, 東京バプテスト神学校)

日本英語検定試験面接委員(2006年7月, 11月, 2007年2月, 日本英語検定協会)

駿河台大学公開講座:彩・ふるさと喜楽学, アメリカのキリスト教(2006年7月15日, 駿河台大学)

神学校説教:2コリント2章15節 キリストの香り(2006年8月4日, 東京バプテスト神学校)

教会説教:マタイによる福音書11章28節 重荷を背負う人(2006年9月10日, 関東プレインズバプテスト教会主日礼拝)

神学校説教:マルコによる福音書16章1節—18節 信じない私たちとイエスの復活(2006年9月15日, 東京バプテスト神学校)

【現在の研究テーマ】

新約聖書のパウロ書簡について

井上 勝也

【著書】

- 1, 高齢者の心理がわかるQ & A 井上勝也 (監修) 中央法規出版 2005年4月
- 2, 高齢者とカウンセリング 岡堂哲雄(編)『現代のエスプリ』別冊『臨床心理学入門事典』至文堂2005年10月
- 3, 老人の心理と援助 井上勝也(編)メジカルフレンド社 2005年12月

【口頭発表】

ハッピーエイジングについて 第8回日本老年行動科学会シンポジウム指定討論者
2005年

【社会活動】

第20回全国健康福祉祭(年輪ピック)茨城大会常任実行委員
出張講座講師(新潟県立長岡広陵高等学校)
埼玉県社会福祉協議会職員研修会講師
山形県社会福祉協議会職員研修会講師
茨城県社会福祉協議会職員研修会講師
青森県社会福祉協議会職員研修会講師
仙台市弁護士会研修会講師

【その他】

知っておきたい老年心理 『ふれあいケア』全国社会福祉協議会(編)連載中
朝日カルチャーセンター 『老年期の心理』オーガナイザー兼講師
東京医科歯科大学講師(非常勤)

【現在の研究テーマ】

高齢者の生きがい研究 痴呆性高齢者(認知症)への心理学的アプローチ

井上 久士

【著書】

『2005-2006平頂山惨案研究』(共著, 傅波編)(2006年9月, 吉林大学出版社)。担当部分
は, 第二部分の7「平頂山事件考」, 9「平頂山事件再考」。

【口頭発表】

「日本における平頂山事件研究とその認識」(2005年9月, 第二回平頂山事件国際学術
研究会, 於中国撫順市)

【現在の研究テーマ】

中国近現代政治史・日中関係史

内田 康夫

【学術論文】

「動植物相の劣化と人間活動」(2007年3月, 『駿河台経済論集』第16巻2号, pp.1-8)

【現在の研究テーマ】

人為的環境変化と動植物の変動

櫻坂 英子

【著書】

『韓国における日本語教育』（編著）（2007 年 2 月 28 日，三元社）。担当部分は，全体の編集および「3 章 韓国人の対日観の形成」と「6 章 韓国人の日本語学習動機」の執筆。

【学術論文】

「日本人の韓国イメージと韓流ブーム」（2007 年 2 月，『日本学報』第 70 号，韓国日本学会，pp. 335-346）

【口頭発表】

「日本人の韓国イメージと韓流ブーム」（2006 年 7 月，韓国日本学会第 73 回国際学術大会，於韓南大学校・韓国大田市）

「外部記憶補助としての携帯カメラ - その使用実態と記憶方略との関連について -」（2006 年 11 月，日本心理学会大 70 回大会，於福岡国際会議場（九州大学主催）

「大学生における父 - 子関係の検討」（2006 年 11 月，日本心理学会大 70 回大会，於福岡国際会議場（九州大学主催）

「日本大衆文化消費世代の日本語学習動機」（2007 年 2 月，韓国日本学会第 74 回国際学術大会，於建国大学校・韓国ソウル特別市）

【現在の研究テーマ】

国民性研究

日本語学習動機

偏見とステレオタイプ

太田 隆士

【社会活動】

「オペラ鑑賞入門 - 演出によってかわる舞台 I・II」（豊岡プチ大学，学生参加による〈入間〉活性化プロジェクト，於駿大ふれあいハウス）

【現在の研究テーマ】

グリム童話と日本昔話の比較研究およびユング心理学

大貫 秀明

【社会活動】

（講演）

「エイリアン身体が踊りはじめる」 超詳解！20世紀ダンス入門

平成19年2月10日

主催：ST スポット 共催：横浜市文化財団

於：横浜アートプラットフォーム 急な坂スタジオ

(コメンテーター)

「榎茂都陸平の舞踊譜をめぐって」

平成18年11月26日

於：早稲田大学 演劇博物館

早稲田大学演劇博物館21世紀COE事業

演劇研究センター歌舞伎・日本舞踊コース研究集会

コーディネーター：古井戸秀夫 (COE 事業担当者 現東京大学)

パネリスト： 榎茂都梅咲 (上方舞)

稀音家義丸 (長唄)

西川箕乃助 (日本舞踊)

丸茂祐佳 (日本大学芸術学部) 他

コメンテーター：大貫秀明 (駿河台大学)

朝日舞台芸術賞 (主催：朝日新聞社) 推薦委員

神奈川県ダンスフェスティバル審査委員

埼玉県高等学校ダンスコンクール審査委員

【その他】

(エッセー)「神戸への10年から地域への10年に向けて」平成18年4月

埼玉県高等学校ダンスコンクール10周年記念誌 p.82-86

【現在の研究テーマ】

介護のための動きの考案

動きにおける空間意識

岡田(藤村) 安芸子

【現在の研究テーマ】

仏教を中心とした日本倫理思想史

小俣 謙二

【学術論文】

「犯罪被害とライフスタイルの関連に関する研究。」 犯罪心理学研究, 2006, 44 (特別号), 156-157

「犯罪発生環境と被害者からの防犯研究の可能性。」 日本大学心理学会会報, 2006, 30, 4-6

「こころの健康と住まいの関わり。」 住宅, 2007, 56, 3-9

【口頭発表】

「犯罪発生環境と被害者からの防犯研究の可能性。」 日本大学心理学会ワークショップ (6月24日)

「犯罪被害とライフスタイルの関連に関する研究。」 日本犯罪心理学会第44回大会 (9月3日)

【社会活動】

「地域防犯における住民の役割。」 飯能市自治連合会総会講演 (2006年5月31日, 於. 飯能市民会館)

「地域と子どもの防犯-その方法と留意点-。」 飯能市PTA連合会「役員研修会」講演 (2006年7月1日, 於. 飯能市総合福祉センター)

「体感治安の悪化と地域の安全・安心。」 飯能市地域防犯講演会講演 (2006年10月1日, 於. 飯能市富士見公民館)

「住まいとこころの健康。」 平成18年度石川県ハウジングスクール(講座6)講演 (2007年1月15日, 於. 石川県地場産業振興センター)

「地域安全マップ作成のポイント。」 入間市教育委員会地域安全マップ研修会講演, (2007年1月26日, 於. 入間市教育研究所)

【現在の研究テーマ】

犯罪行動の環境心理学的研究, 犯罪被害発生に関与する要因の心理学的研究

木塚 隆志

【現在の研究テーマ】

近世ヨーロッパの神秘思想, 終末思想及び死生観

清海 節子

【学術論文】

「感情表現の日英比較 - < 快 > 感情基礎語彙を中心に -」 『駿河台大学論叢』第32号 (2006) 91-114頁

【研究ノート】

「感情表現とは何か？」 『駿河台大学論叢』第33号 (2007) 31-45頁

【現在の研究テーマ】

意味論, 語彙論

孔 炳龍

【学術論文】

「減損会計についての一考察—遊休資産の評価及び資産表示方法について—」『駿河台経済論集』第16巻第1号, 2006年9月。

「経営者の利益予測の正確性—レギュレーションFDの影響について—」『駿河台経済論集』第16巻第2号, 2007年3月。

「レギュレーションFDと経営者予測情報の有用性—強制開示に向けて—」『経理研究』第50号, 2007年3月。

【口頭発表】

「減損会計情報の有用性に関する理論的考察」飯野利夫先生ゼミナール, 2006年10月28日, 於中央大学市ヶ谷キャンパス

【社会活動】

「先人に学ぶ賢いお金の使い方」, 2006年10月21日, 秋の公開講座, 於駿河台大学

【現在の研究テーマ】

包括利益の有用性

経営者予測情報の有用性

資産・負債アプローチ

事象理論

簿記の歴史

実証会計

会計倫理

狐塚 賢一郎

【社会活動】

駿河台大学 秋の公開講座 「初心者テニス講座」9月23, 24, 30日, 10月1日(全4回) 於 駿河台大学

豊岡プチ大学 「スポーツマッサージで感じるノンバーバルコミュニケーション」10月13, 20日(全2回) 於 駿大ふれあいハウス

【現在の研究テーマ】

Tグループワークがスポーツ集団の凝集性に与える影響

コーディネーショントレーニングを応用した転倒予防運動

國分 俊宏

【書評】

ル・クレジオ『アフリカのひと』(菅野昭正訳, 集英社, 2006年)書評(2006年5月20日『図書新聞』2774号, 図書新聞社, p.4)

【口頭発表】

「翻訳はいかに(不)可能か:言語理解のパラドックス」(慶應義塾大学SFC, 堀茂樹研究室「トランスカルチャー論プロジェクト」特別セミナー, 2006年7月24日, 於慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス)

【その他】

「ブリタニカ国際年鑑2006年版 文学—フランス文学の項」(『ブリタニカ国際年鑑2006年版』ブリタニカ・ジャパン, 2006年4月, p.358)

「世界の文学賞はどうなっているか:ゴンクール賞とライヴアル達 フランス」(2006年11月『文學界』11月号, 文藝春秋, pp.147-153)

「キソウヲキソウ1 小説の成立する場所」(2006年4月『ふらんす』4月号, 白水社, pp.90-91)

「キソウヲキソウ2 ある古本屋探偵の事件簿」(2006年5月『ふらんす』5月号, 白水社, pp.54-55)

「キソウヲキソウ3 小説は小説を模倣する?」(2006年6月『ふらんす』6月号, 白水社, pp.56-57)

「キソウヲキソウ4 連続殺人をおこなう方法」(2006年7月『ふらんす』7月号, 白水社, pp.56-57)

「キソウヲキソウ5 言語を「外部化」する試み」(2006年8月『ふらんす』8月号, 白水社, pp.58-59)

「キソウヲキソウ6 言語遊戯の作家たち」(2006年9月『ふらんす』9月号, 白水社, pp.56-57)

「キソウヲキソウ7 たった一文で綴られた小説」(2006年10月『ふらんす』10月号, 白水社, pp.58-59)

「キソウヲキソウ8 文学という宇宙」(2006年11月『ふらんす』11月号, 白水社, pp.56-57)

「キソウヲキソウ9 なぜ私は本を書けないか」(2006年12月『ふらんす』12月号, 白水社, pp.58-59)

「キソウヲキソウ10 読書をめぐる冒険」(2007年1月『ふらんす』1月号, 白水社, pp.58-59)

「キソウヲキソウ11 私が眠ったすべての場所」(2007年2月『ふらんす』2月号, 白水社, pp.56-57)

「キソウヲキソウ12 ……そして奇想は続く」(2007年3月『ふらんす』3月号, 白水社, pp.56-57)

【現在の研究テーマ】

現代フランス文学

櫻井 千絵

【現在の研究テーマ】

現代ドイツ演劇・映画

現代ドイツ児童文学

佐野 富士子

【著書】

New Crown English Series, 1, 2, 3. 高橋貞雄・佐野富士子他(共著)。三省堂。2006年4月。

【口頭発表】

'Differential effects of noticing tasks on Japanese learners' writing abilities'
A poster presentation at the BAAL/IRAAL International Conference in Cork, Ireland,
in September, 2006.

【現在の研究テーマ】

第二言語習得論, 英語教育学

佐古 年穂

【著書】

(授業テキスト) 駿河台大学現代文化学部教務委員会『コンピュータ・スキルズ I 2006』
駿河台大学現代文化学部, 2006年4月

【社会活動】

東京大学仏教青年会評議員

【現在の研究テーマ】

アビダルマ仏教, 業の思想

竹中 弥生

【著書】

『日本人教育の条件—グローバル化と人間形成—』
(共著:西村俊一・正慶孝編著 原書房, 2007年3月刊)。

【社会活動】

講演:英国現代演劇に見る英国人のアイデンティティ
於ロンドン日本人倶楽部大会議室
日時:2007年2月22日14:00
英国日本人会(在住者)紅葉会月例会

【現在の研究テーマ】

ロンドンに於けるオスカー・ワイルド
エドワード朝時代のイギリスとハーリー・グランヴィル=バーカーの演劇

長尾 建

【著書】

『『日本詩人』と大正詩—“口語共同体”の誕生』(勝原晴希編(森話社, 平18・7), 担当は
『震災詩集 災禍の上に』論—民衆派的エートスとナショナル・アイデンティティ)』

【その他】

『三句索引 新俳句大観』(明治書院編集部編(明治書院, 平18・10), 編集協力)

【現在の研究テーマ】

日本近現代文学におけるナショナリズムとコスモポリタニズムについて

信岡 奈生

【著書】

『ボリビアを知るための68章』(共著)(2006年4月, 明石書店)。担当部分は第50章「ウルクピーニャの聖母の祭り」, 第51章「ウィランチャ」, 第52章「オルロのカーニバル」

【社会活動】

「人と人との絆について」(2006年11月, 駿河台大学公開講座)
「中南米の社会と文化」(2006年12月, 豊岡プテ大学講義)

【現在の研究テーマ】

アンデス地域の宗教

林 好雄

【翻訳】

ジャック・デリダ『雄羊——途切れない対話:二つの無限のあいだの, 詩)——』(2006年11月, ちくま学芸文庫, 筑摩書房)

【書評】

「ジャック・デリダ著『そのたびごとにただ一つ, 世界の終焉』(I・II)を読む」(2006年6月3日, 図書新聞)

【現在の研究テーマ】

19世紀フランス文学

原 聰

【学会発表】

第6回法と心理学会 ワークショップ『法科大学院における心理学教育』
話題提供者 2006年10月(於:法政大学)

【現在の研究テーマ】

目撃と自白の心理学的分析

土方 幹夫

【研究ノート】

その他 強化指定カヌークラブ 機関誌「駿游V o 1, 4」発行 2007, 3
2006年度河川環境管理財団研究助成報告書 2007, 4

【社会活動】

公開講座 ゴルフ講習会 大学 2006年5月～7月
彩の国 体験カヌー交流会 大学・入間川 2006年6月～2007年3月
障害者チャレンジスポーツ 横浜日本丸 2006年7月
難病の子ども支援カヌー講習会 神奈川酒匂川 2006年8月

【現在の研究テーマ】

野外活動における自然認識の発達過程
カヌースポーツにおけるユニバーサルデザイン

廣野 行雄

【学術論文】

「黄秋耘インタビューに見る反右派闘争—沈黙に甘んじようとした人々」(2006年7月『駿河台大学論叢』第32号, pp.21-43)

【現在の研究テーマ】

魯迅と右派作家の作品および人生
中国の文学にあらわれた恋愛

福田 二郎

【著書】

『異文化そぞろ歩き』渦の会編著, 担当部分は「G. L. ディキンソン: ヒューマニズムと対話形式」(pp. 211-224), (2006年6月, ほんのしろ)。

【現在の研究テーマ】

20世紀の英国小説, ヒューマニズム

Paul McCarthy

【学術論文】

“The West as Other”, an essay in 「Dreams and shadows : Festschrift for professor Anthony Limen」, The Charles University , Prague , (Cnech Regulbic) 2006 (fall)

【翻訳】

中島敦プロジェクトの持続(cf.現在の・・・)

【書評】

Review of Comganions of the Holiday by Donald Richie, in Jpan Times, Feb.25, 2007/04/16

【口頭発表】

Lecture on 「三島由紀夫: 人生と文学」 at Northern Thai Stuely grouy , Aug.8, 2006 (Chiang Mai)

【その他】

「タイについて考える」『あたらす』(Atlas) No.15, 2007 (1.25.07)

【現在の研究テーマ】

去年に続いて, 中島敦の文学の翻訳と研究。

「宗教と文化」というテーマについて, 日本・タイ等の比較。

星川 熙

【学術論文】

神 明久, 星川 熙「燃料電池:その効用と限界」(2006年7月, 『駿河台大学論叢』第32号, 115-129頁)

【現在の研究テーマ】

物理基礎論, 微小生物の運動

本間 邦雄

【書評】

バルナール・スティグレール著『象徴の貧困』[ガブリエル・メランベランジェ+メランベルジェ真紀 訳, 新評論, 2006年](『読書人』2006年7月14日号)

【社会活動】

駿河台大学公開講座 “彩・ふるさと喜楽学 前期Ⅱ 世界と地域” 「まなざしの交叉する都市パリ」(2006年7月1日)

【その他】

百科事典『スーパー・ニッポニカ』・電子版(小学館):項目「ビリリオ」

【現在の研究テーマ】

現代文明とフランス思想

朴 昌明

【学術論文】

「経済危機以降の韓国労使関係」(2006年7月, 『大原社会問題研究所雑誌』第572号, pp.17 - 32)

「海外コリアンへのコリア語教育に関する韓国政府の政策と海外教育機関の現状」(2007年2月, 『駿河台法学』第20巻第1号, pp.33-58)

【社会活動】

「韓国の現代文化:韓流ブームに関連して」(2006年6月17日, 2006年度駿河台公開講座「彩・ふるさと喜楽学」)

【現在の研究テーマ】

韓国の企業社会と労使関係

前山 加奈子

【研究ノート】

「婦女問題研究会と『現代婦女』(『時事新報』副刊)—中国の1920年代初期における「節育」観—」(2006年7月, 『駿河台大学論叢』第32号, pp.171-194)

【口頭発表】

「中国女性とキリスト教 中国YWCA会員へのアンケート」(2006年1月29日, 中国女性史研究会第11回総会, 上智大学比較文化研究所)

「宇高論文『陳少敏と中国女性労働者』について」(2006年4月, 中国女性史研究会4月例会, 上智大学)

「婦女問題研究会と『現代婦女』(上海『時事新報』副刊)」(2006年7月, 中国女性史研究会7月例会, 早稲田奉仕園セミナーハウス)

【その他】

「柳田先生の思い出」(2007年1月, 『中国女性史研究』第16号, pp.40-41)

【現在の研究テーマ】

一九二〇～三〇年代上海の「婦女問題研究会」と女性向け刊行物

増田 久美子

【学術論文】

「領域のポリティクス——セアラ・J・ヘイル『女演説家』の場合」(2006年6月『アメリカ文学』第67号, 1-8頁)

【現在の研究テーマ】

19世紀アメリカ合衆国におけるドメスティック・イデオロギーの問題

増田 珠子

【学術論文】

「異世界の作り方——『ハリー・ポッター』と『ライラの冒険』——」(2006年7月, 『駿河台大学論叢』第32号, pp.1-19)

「ホモソーシャルな絆と分身への誘惑——あだち充『タッチ』がつむぐ成長の物語」(2007年1月, 『テキスト研究』第3号(2006), pp.70-87)

【口頭発表】

「Indoor playhousesの演技空間」(2006年10月9日, 日本シェイクスピア協会第45回シェイクスピア学会, 於東北学院大学, セミナー1「『第2次ブラックフライアーズ座』をめぐって——あるいは, 『グローブ座』炎上』報告)

【現在の研究テーマ】

イギリス演劇, 児童文学, 児童演劇

松井 優子

【その他】

『スコットランド文化事典』(2006年11月, 原書房)。編集および項目執筆。項目執筆の担当は,
「スコットランド文学略史」他 24 項目。

「ロマンスの国とツーリズム」(2006年5月, 『英語青年』第152巻第2号, p.98)

「Scott(ish) Empire?」(2006年8月, 『英語青年』第152巻第5号, pp.285-286)

「女性たちとスコットランド」(2006年11月, 『英語青年』第152巻第8号, p.488)

「スコットランド・ロマン主義再考」(2007年2月, 『英語青年』第152巻第11号, p.685)

『「二つのサイン」と『宝島』—スコットランドの作家たち』(2007年1月, 『図書新聞』
2007年1月1日(第2804)号, 8面)

「スコットランド文学における『伝統』の創出と再編」(2006年8月, 日本学術振興会人文・
社会プロジェクト「伝統と越境」サブ研究グループ「芸術文化における『伝統的なもの』
第9回研究会講師, 於聖徳大学)

【現在の研究テーマ】

ロマン主義時代スコットランドの作家たちと越境する「ケルト」の概念の研究。異文化受
容の研究。

山本 耕一

【その他】

項目執筆

『現代倫理学事典』(大庭健編集代表, 弘文堂, 2006年12月)

執筆項目

「革命」, 「史的唯物論」

【現在の研究テーマ】

環境倫理学・スラボイ・ジジェク of 思想

油井 恵

【学術論文】

「日本語および英語における対称詞の機能：ポライトネスとの関連性」『駿河台大学論叢』
第33号(2007) pp.19-30.

「日本語および英語における対称詞の機能：ポライトネスとの関連性」『社会言語科学会第
19回大会発表論文集』(2007) pp.244-247.

【口頭発表】

「日本語および英語における対称詞の機能：ポライトネスとの関連性」(第19回社会言語科学会研究大会 2007年3月)

【社会活動】

「日本語の助数詞に見る私たちのカテゴリー形成」(平成18年度春の公開講座市民の大学Ⅱ 2006年5月)

【現在の研究テーマ】

カテゴリー認知と英語と日本語におけるその言語表現
日本語における英語(文化)の受容と影響

吉住 知文

【研究ノート】

「パンジャブ政府森林委員会報告書(1938)の検討」『駿河台経済論集16巻第2号』

【社会活動】

埼玉県立大宮中央高等学校懇話会(学校評価委員会)委員

【現在の研究テーマ】

インド森林政策史
地理教育, 開発教育

吉田 邦久

【社会活動】

学生参加による人間活性化プロジェクトの運営に参加
入間市環境審議会委員, 入間市環境アドバイザー

【その他】

高等学校教科書「生物Ⅱ」(数研出版)執筆 【現在の研究テーマ】
市民のための生物学教育

吉野 貴順

【社会活動・フィールドワーク】

日本オリンピック委員会指定強化スタッフ
日本スケート連盟ショートトラック運営委員・ショートトラック強化部員
日本スケート連盟トレーニング・ドクター
日本フロアボール協会事務局長・選手強化委員長
アジア/太平洋フロアボール連合理事

◆ 2006年5月 「2006男子世界フロアボール選手権大会」日本代表チーム，監督
(Bディビジョン6位)

◆ 2006年11月～ 「2007女子世界フロアボール選手権大会」日本代表チーム，監督
【現在の研究テーマ】

◆ ショートトラック・スピードスケート競技選手の国際的競技力向上に関する実践的研究(特にジュニア期に必要な教育・指導プログラムについて)

◆ ショートトラック・スピードスケート競技選手の体力と競技力との関係

◆ フロアボール競技選手の国際的競技力向上に関する実践的研究

吉野 瑞恵

【口頭発表】

「近代における日本古典の再解釈－『蜻蛉日記』と『とりかへばや』を例として－」名古屋大学大学院文学研究科日本文化学講座日本文化学超域研究『『日本ナショナリズム』と文化の基層』特別セミナー(2006年6月20日，於名古屋大学)

【その他】

『新編国語総合改訂版』(共編，高校国語教科書)三省堂

『高等学校国語総合改訂版』(共編，高校国語教科書)三省堂

教養文化研究所共同研究「異文化受容に関する研究」

【社会活動】

「『源氏物語』に現われた仏教思想－極楽往生をめぐる－」(2007年3月16日，飯能市加治東公民館女性セミナー)

【現在の研究テーマ】

女性の自伝の系譜(特に『とはずがたり』の文学史的位位置づけ)

『源氏物語』と浄土教思想との関わり

韓国における日本文学の受容

渡辺 裕子

【学術論文】

「施設・設備の利用からみた駿河台大学学生のキャンパス生活」(2006年7月，『駿河台大学論叢』第32号，pp.67-89)

【社会活動】

「飯能市民の障害者に対する意識調査－結果報告－」駿河台大学経済研究所・2006年度「指定研究」成果報告会，2007年3月17日

【現在の研究テーマ】

障害者の社会統合のための条件

社会福祉の領域におけるタイムスタディ調査の応用

2006年度 教養文化研究所 活動報告

2006年度 教養文化研究所主催公開講演会

第1回

2006年7月12日(水) 13:30 ～ 15:00 於7405教室

講師: 四方田犬彦氏 「韓国文化といかにつきあうか」

第2回

2006年11月4日(土) 13:30 ～ 15:00 於7405教室

講師: 太田治子氏 「絵の中の人生」

第3回

2006年12月6日(水) 15:00 ～ 16:30 於7405教室

講師: 橋本ルシア氏 「フラメンコを生きる」

2006年度 教養文化研究所所員会議・懇話会

2006年6月1日(木) 17:00 ～ 18:00 於AVホール

報告者: 所員 櫻坂英子「日本人大学生の韓国イメージの検討」(中間報告)

2006年6月29日(木) 17:00 ～ 18:00 於 第1会議室

報告者: 所員 秋山洋子「中国女性学の周辺——2005年度在外研究報告」

2006年10月26日(木) 17:00 ～ 18:00 於 第1会議室

報告者: 所員 佐野富士子「学習成果の個人差をもたらすもの」

2006年12月21日(木) 16:30 ～ 17:45 於 第1会議室

報告者: 所員 本多啓「可能表現の意味について」

2007年3月6日(火) 17:30 ～ 19:20 於AVホール

(教養文化研究所・経済学部共催)

報告者: 所員 内田康夫「野生動物の今」(スライド使用)